

船舶事故調査報告書

平成22年2月25日
 運輸安全委員会（海事専門部会）議決
 委員 横山 鐵 男（部会長）
 委員 山本 哲 也
 委員 根本 美 奈

事故種類	乗組員死亡
発生日時	不明（平成21年9月17日06時00分ごろ本船が発見された。）
発生場所	不明（熊本県天草市天草町西方沖 大江港灯台から真方位270° 17,000m付近（概位 北緯32° 19.1′ 東経129° 48.5′）で本船が発見された。）
事故調査の経過	平成21年9月18日、本事故の調査を担当する主管調査官（長崎事務所）ほか1人の地方事故調査官を指名した。 原因関係者としての船長からの意見聴取は、本人が本事故で死亡したため行わなかった。
事実情報 船種船名、総トン数 船舶番号、船舶所有者等 L×B×D、船質 機関、出力、進水等	漁船 第二 ^{ひろ} 博丸、1.3トン NS3-404980（漁船登録番号）、個人所有 7.46m(Lr)×1.68m×0.60m、FRP ディーゼル機関、漁船法馬力数35、昭和57年12月13日
乗組員等に関する情報	船長 男性 70歳 一級小型船舶操縦士・特殊小型船舶操縦士 免許登録日 昭和49年10月3日 免許証交付日 平成21年1月13日 （平成26年7月26日まで有効）
死傷者等	死亡 1人（船長）
損傷	なし
事故の経過	本船は、平成21年9月16日06時00分ごろ、船長1人が乗り組み、引き縄漁の目的で、長崎県長崎市樺島漁港を出港した。 17日06時00分ごろ、天草市天草町所在大江港灯台の西方約17,000mの海上で、微速力で南進していた無人の本船が、通りかかった漁船により発見され、海上保安庁に通報された。 通報を受けた海上保安庁の巡視艇及び野母崎三和漁業協同組合の所属漁船が船長の捜索を実施し、18日14時20分ごろ、長崎市野母町所在大立 ^{おおたてがみ} 神灯台の南南西約7,000m付近で、浮いている船長が発見され、のち溺死と検案された。
気象・海象	気象：天気 晴れ、風向 北北西、風力 2～3、日出時刻 06時05分、日没時刻 18時25分、視界 良好 海象：波浪 北北西からの波、波高 0.5m
その他の事項	船長は、救命胴衣を着用しておらず、本船の操舵室入口に、救命胴衣が1個掛けてあった。 船長は、通常、朝の操業を終えて08時00分から09時00分ごろ入

	<p>港して朝食を取っていたが、16日朝には、入港しなかった。また、16日08時30分ごろ知人が船長を携帯電話で呼んだが、応答がなかった。</p> <p>本船は引き縄を引いた状態で発見され、船体に損傷は認められなかった。</p>	
分析	<p>乗組員等の関与 船体・機関等の関与 気象・海象の関与 判明した事項の解析</p>	<p>不明 不明 不明</p> <p>死因は、溺死であった。</p> <p>本船は、長崎市野母崎樺島町の南東方沿岸部で引き縄漁に従事中、船長が、救命胴衣を着用せずに落水した可能性があると考えられる。</p> <p>船長は、16日06時00分ごろ樺島漁港を出港して携帯電話の呼出しに応答しなかった08時30分ごろまでの間に、落水した可能性があると考えられるが、その状況を明らかにすることができなかった。</p>
原因	<p>本事故は、本船が、野母崎樺島町の南東方沿岸部で引き縄漁に従事中、船長が救命胴衣を着用せずに落水したため、発生した可能性があると考えられる。</p>	